行財政改革推進会議における審議内容(概要)

諮問第5号 「町民が求める役場庁舎のあり方について」

○開催日

第1回	平成30年	2月13日	諮問 事務局説明及び質疑応答
第2回	平成30年	6月28日	諮問事項に係る質疑応答
第3回	平成30年	9月26日	諮問事項に係る質疑応答
第4回	平成30年	10月24日	桶川市庁舎見学 答申に向けた意見聴取
第5回	平成30年	11月8日	答申案の検討及び取りまとめ
第6回	平成31年	2月5日	答申

会議のなかでいただいた意見を以下のとおり項目ごとにまとめました。

○町民サービスの向上を目指した機能性・効率性の高い庁舎について

- ・ 関連窓口の近接設置
- ・ ワンストップサービスの導入
- ・ 窓口環境の向上と待合スペースの確保
- ・ 混雑時でも余裕を持って対応できる待合室
- ・ プライバシーに配慮した相談スペースと個別カウンターの設置
- ・ 壁等でフロアを分断せず、人口増や組織改革等に柔軟に対応できる執務室（オープンスペースフロア）
- ・ O A化に対応した設備
- ・ 行政文書等の収納スペース充実
- ・ 庁舎に来れば全ての手続きが完了できる
- ・ ストレッチャー対応のエレベーター
- ・ 階段に段差を示す黄黒の表示
- ・ コンビニエンスストアや郵便局等の商業系施設を入れる
- ・ 保健センター、図書館、児童館等との複合化の検討
- ・ 商工会、観光協会、シルバー等との複合化の検討

○町民を守る防災拠点機能を備えた庁舎について

- ・ 災害時に即座に設置できる専用の災害対策本部スペースの確保
- ・ 災害対策活動に必要な施設としての耐震性を有した耐震・免震構造
- ・ 緊急飲料用貯水槽と汚水槽の設置
- ・ 防災機材、備蓄品の収納スペースの確保
- ・ 非常用電源の複数系統設置

○町民に開かれ、環境に配慮した庁舎について

- ・高齢化、国際化も対応したすべての人に快適な環境を提供
- ・ユニバーサルデザインやバリアフリーの導入
- ・車いすでも支障なく行き来することができるスペース
- ・点字ブロックやサイン表示などだれにでもわかりやすい案内表示
- ・外国人の方へ配慮した案内表示
- ・多目的トイレの各フロアへの設置
- ・自然エネルギー、省エネに配慮
- ・太陽光、雨水、地中熱、屋上・壁面緑化等の活用
- ・効率的な空調設備、太陽光発電装置の設置等
- ・暑さ寒さ対策として窓の断熱対策や軒先やひさしによる環境整備
- ・町民の交流スペースの確保（キッズスペース、文化団体の作品展示スペース、町民の憩いの空間等）
- ・イベント等ができるスペース
- ・業務時間以外に会議室等の町民への開放
- ・アレルギー等に配慮した対策
- ・伊奈氏に関する資料などの展示
- ・喫茶コーナー・売店などの設置

○その他の意見

- ・建設コストの縮減及びランニングコストの低減に配慮した庁舎
- ・耐震基準を満たしている東庁舎を別館等として有効利用する
- ・商業系施設との複合化によるテナント料・賃料収入の検討
- ・PFI や各種補助金を最大限活用しコスト削減をはかる
- ・木材を多用した庁舎
- ・町の特徴や自然環境などがイメージできるような庁舎の整備

これらの意見が委員から出され、これを集約したものとして答申を作成しました。